

## 当社八戸LNGターミナルが第27回八戸市景観賞を受賞

記者各位

当社(社長:杉森 務)の八戸LNGターミナルが八戸市景観賞「まちなみ空間部門」を受賞し、12月18日(金)に受賞式が開催されましたので、お知らせいたします。

八戸市景観賞は、八戸市にある景観上優れた建物やまちなみ、景観づくりのための活動について、八戸市民からの応募に基づき決定し、これを表彰し周知することで、市の景観への関心を高めてもらうことを目的とした制度です。なお、今回の表彰は、1987年の制度創設以来、27回目となります。

このたびの八戸LNGターミナルの景観賞受賞は、「ターミナルのもつスケールの大きさと機能美を備えている」、「東日本大震災で被害を受けた市沿岸部の復興の象徴である」、「市内のいたる所から遠望できるランドマークである」ことが評価されたものです。

八戸LNGターミナルは本年4月に運転を開始し、産業用を中心に天然ガス・LNGの需要増加が見込まれる東北地域に供給するとともに、同時期に運転を開始した釧路LNGターミナルへ内航船にて転送を行なうことで、道東地域にも供給しております。両ターミナルの操業は、当社の100%出資会社でありますJX日鉱日石エルエヌジー・サービス(株)(社長:松田浩二)が行っております。

当社グループは、今回受賞した八戸LNGターミナルの安全操業ならびに環境保全に努めるとともに、今後とも総合エネルギー企業として、環境特性に優れた天然ガス・LNGの普及と、その事業展開を通じた地域経済の発展に貢献してまいります。

<授賞式の様子>



左より 八戸市 小林市長、JX日鉱日石エルエヌジー・サービス(株) 松田社長、山下業務部長

以上